

11日に井原市議会全員協議会が開催され「(仮称)稲倉産業団地構想の概要」の説明が行われました。翌12日には、いま開かれている9月定例会に、「(仮称)稲倉産業団地」開発の関係議案3件が追加議案として上程されました。この、(仮称)稲倉産業団地の位置は大雑把には県道上稲木江原線の下稲木地内にある「ホンダカーズ井原」井原店の南の農地になります。団地への進入路は団地の東の県道笠岡井原線。全員協議会で次の資料が示されました。

◆ (仮称) 稲倉産業団地の選定経緯

平成28年度に実施した産業団地適地調査は、業務を専門業者に委託し、比較的交通アクセスの良い市南部を中心に、1.5ヘクタールから4ヘクタール程度の比較的小規模な団地を開発することとうえで、高速道路のインターチェンジや幹線道路への交通アクセス、農地法や森林法などの関係法令、団地開発に係る事業費、土地の利用状況、周辺的生活環境などの調査を行いました。その結果、優良候補地6箇所、予備候補地6箇所を選定しました。優良候補地とした6箇所について、再度、交通アクセス、関係法令、土地の利用状況、周辺への影響、必要経費などを精査し、総合的に比較、検討を行った結果、下記の理由からこの稲倉地区が候補地として適していると判断しました。

- ・ 山陽自動車道笠岡インターチェンジまでの距離が近い。
- ・ 団地候補地は、地目上、農地ではあるものの農振農用地ではなく、耕作している農地が少ない。
- ・ 既存民家と近接していない、ある程度の距離が保たれる。
- ・ 高いところの土を利用して谷を埋めることで、土の有効利用が可能であり、購入土、処分土を最小限にすることができ経費削減が見込める。

◆ (仮称) 稲倉産業団地の事業概要

・ 開発区域面積	約6.4ヘクタール
産業団地	：約5.3ヘクタール
進入道路	：約1.1ヘクタール（延長：約500m、幅員：9m）
・ 団地平地面積	約4.0ヘクタール
・ 総事業費	約11億円
・ 事業期間	平成29年度 ～ 平成32年度
測量設計	：平成29年度 ～ 平成30年度
用地補償	：平成30年度
造成工事	：平成31年度 ～ 平成32年度

